

## 乳腺・内分泌外科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

### 記

研究課題名	微小甲状腺乳頭癌の臨床病理学的評価
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(所属) 外科学講座(乳腺・内分泌外科) (職名) 准教授 (氏名) 藤井公人
研究の対象となる方	2009年9月から2016年10月までに腫瘍径10mm以下の甲状腺乳頭癌と診断された患者さん
研究期間	研究実施承認日 ~ 2024年2月29日
研究目的及び利用方法	[研究目的] 腫瘍径10mm以下の甲状腺乳頭癌において、リンパ節転移をきたす臨床的要素を解明します。 [利用方法] 診療情報と手術検体の病理組織学的検査結果、そして追加で行う免疫組織学的検査結果等を解析し、リンパ節転移をきたす要素を統計学的に割り出します。 [外部への試料・情報の提供] 非該当 [外部への提供開始日] 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料: 既存試料(手術にて摘出した組織)を用いるため、新規に採取することはありません 情報: 診療情報、手術検体の病理組織学的検査結果、免疫組織学的検査の結果等
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2024年1月31日までに電話連絡により下記問い合わせ先まで申し出てください。

外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学医学部 外科学講座（乳腺・内分泌外科） 担当者：（職名）准教授 （氏名）藤井公人 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 22140）